



上毛電鉄の線路（大胡町内）



伊勢崎市内

一般会計歳出総額と災害費の割合（群馬県）

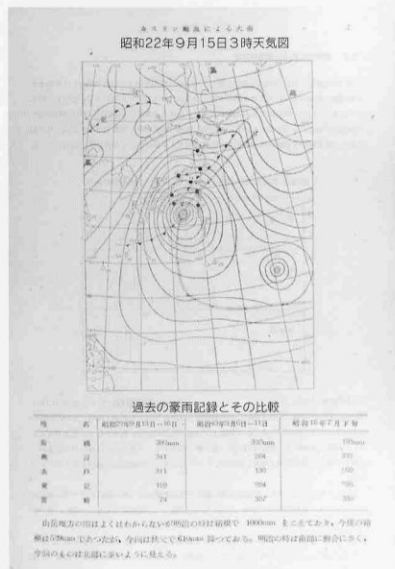
年度	一般会計歳出総額A 千円	災害経費B 千円	B/A %
昭和21	249,224	5,982	2.4
22	1,140,890	284,099	24.9
23	3,808,400	1,759,755	46.1
24	5,597,098	2,279,595	40.7
25	5,889,147	1,973,127	33.5
26	6,372,710	1,115,983	17.5
27	7,782,737	964,113	12.4
28	9,303,446	568,111	6.1
29	9,704,183	463,298	4.8
合計	49,847,835	9,411,063	18.9

〔現代群馬県史〕第一章320頁より作成。数値は原本のとおりとした。

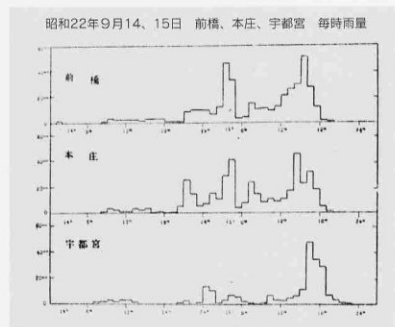
〔群馬県史〕通史編7より。

4枚の写真は、カスリン台風による群馬県内各地の被害状況です。中央は台風通過時の天気図と雨量を表したグラフです。

左下の表が示すように、昭和22～24年（1947～9）の台風の被害で、昭和22～27年（1947～52）の群馬県の歳出に占める災害経費の割合は10%を上回っています。



桐生市内



勢多郡木瀬村（現前橋市）の水田